

1 学校の沿革

年 代	事 項	歴 代 校 長
明治33年	<p>大島農学校</p> <p>8月 鹿児島県立大島農学校の設立が公布される。 定員320名（予科200名 本科120名）</p>	伊藤 隆 吾 33年8月
34年	<p>9月 大島郡伊津部村安勝（現在地）に校舎建築を起工，翌年5月竣工</p> <p>4月 5日初代校長 伊藤隆吾 着任</p>	
36年	<p>4月 予科1年生120名入学を許可，4月30日開校式を挙行</p> <p>3月 予科生67名卒業</p>	前野 長 成 36年4月
39年	<p>4月 学則を変更し，予科を廃し，本科のみの編成となる。</p> <p>3月 本科第1回生22名卒業</p>	竹林 保太郎 40年4月
		熊野 義 輔 44年4月
		村越 銃之輔 44年4月
大正 5年	<p>大島中学校</p> <p>3月 鹿児島県立大島中学校を4月に開校することを公布，同時に大正7年3月をもって大島農学校を廃校することとなる。</p> <p>4月 鹿児島県立大島中学校開校，1学年1学級，5年制 第1回入学許可57名 大島中学校開校記念日を5月27日とする。</p>	
10年	<p>3月 大島中学校第1回卒業式を挙行，卒業生30名</p>	岡本 立 彦 10年3月
12年	<p>5月 校旗を制定</p>	広野 藤 吉 11年4月
15年	<p>4月 学級増，1学年3学級の編成となる。</p> <p>5月 大島中学校創立10周年記念式典を挙行</p>	龍野 定 一 13年8月
昭和 4年	<p>5月 創立10周年記念プール建設着工，全工事を生徒の奉仕で10月に25メートルプール完成</p>	
5年	<p>11月 先師亡友の招魂碑の除幕式並びに追悼式を挙行</p>	吉田 三 郎 6年3月
10年	<p>5月 大島中学校創立20周年記念式典を挙行，校歌を制定</p>	塩谷 誠 一 12年4月
15年	<p>9月 大島中学校創立25周年記念式典を挙行</p>	秀平 都美二 17年10月
18年	<p>4月 学級増，1学年4学級の編成となる。</p>	
19年	<p>8月 本土への疎開のため転校生増加</p>	
20年	<p>4月 戦争激化のため始業式・入学式を延期，7月16日挙行</p> <p>9月 戦争終結後，本土との交通途絶のため教科書なしで授業再開</p>	
21年	<p>3月 行政分離のため，臨時北部南西諸島政庁の管轄下におかれる。</p>	
22年	<p>4月 大島中学校に修業年限2年の専攻科を併設（25年4月廃止） 附属夜間中学校として，安陵中学校新設（24年3月廃止）</p>	奥田 愛 正 21年12月
24年	<p>大島高等学校</p> <p>4月 学制改革により，総合制の大島高等学校第1部として発足する。</p>	泉 有 平 24年4月
26年	<p>9月 総合制を解き，各部独立し，校名を大島高等学校とする。</p>	寺師 忠 夫 25年6月
27年	<p>4月 奄美群島政府廃止に伴い，琉球政府文教局の管轄下におかれる。 (初代文教局長 奥田愛正)</p>	竹山 茂 一 26年8月

年 代	事 項	歴 代 校 長
28年	12月 日本復帰に伴い県立に移管，鹿児島県大島高等学校と改称	奥 信 雄 28年7月 嘉 野 長 夫 28年12月
29年	4月 校章を制定 5月 校舎の新築工事を第1棟・第2棟より開始 36年までに本館・第1～3棟・講堂逐次竣工	
31年	4月 鹿児島県立大島高等学校と改称 現男子寮の建築竣工 12月 校歌を制定	川 畑 統 憲 39年4月
32年	10月 校旗を制定	
33年	9月 創立55周年記念式典を挙行	土 居 吉 郎 42年4月
34年	4月 商業科を配置，普通科5学級，商業科1学級の編制となる。	
37年	8月 プール拡張工事完了（40年日本水泳連盟の公認） 11月 創立60周年記念式典を挙行	緑 忠 次 45年4月
38年	4月 学級増，普通科6学級，商業科3学級の編制となる。	
41年	3月 現女子寮建築竣工	東 良 一 49年4月
42年	4月 大島高等学校与論分校を設置（46年4月与論高校となる） 学級増，普通科7学級，商業科4学級の編制となる。	
43年	3月 上部グラウンド完成 4月 学級減，普通科7学級，商業科3学級の編制となる。	高 崎 能 弘 52年4月
45年	3月 鹿児島県立奄美高等学校の設立に伴い，商業科の募集を停止	
46年	4月 商業科第3学年生を奄美高等学校へ移管 学級増，普通科8学級の編制となる 11月 創立70周年記念式典を挙行，安陵基金を創設	岩 元 俊 一 54年4月
51年	4月 学級増，普通科9学級の編制となる。	
52年	6月 特別教室棟竣工	柚 木 重 敏 57年4月
53年	9月 体育館竣工，落成式を挙行	
55年	4月 学級減，普通科8学級の編制となる。	押 川 康 蔵 60年4月
56年	3月 男子寮・女子寮の改築，学寮食堂竣工 11月 創立80周年記念式典挙行，教育振興基金を創設	
57年	9月 相撲場の新設	田 中 弘 明 63年4月
58年	4月 学級増，普通科9学級の編制となる。	
59年	4月 学級減，普通科8学級の編制となる。	田 中 弘 明 63年4月
60年	1月 国公立共通一次試験の会場となる。	
61年	3月 校訓碑建立	田 中 弘 明 63年4月
62年	2月 プール循環濾過機新設工事終了 4月 学級増，普通科9学級の編制となる。	
63年	3月 自転車置場増設	田 中 弘 明 63年4月
平成 元年	1月 上部グラウンド整備	
	1月 パソコン整備（24台設置）	
	3月 「思索の広場」ができる。	
	4月 学級増，全学年9学級の編制となる 8月 視聴覚教室に冷房施設完備	

年 代	事 項	歴 代 校 長
2年	3月 体育館舞台幕（緻帳等）新設	藤 山 萬 太 3年4月
3年	3月 校訓由来碑建立	
	11月 創立90周年記念式典挙行，教育振興基金の増資	
4年	10月 校舎全面改築基本設計図完成	井 神 鐵 郎 5年4月
	11月 第一回芸術祭（校外）	
5年	7月 校舎全面改築第1期工事着工	
6年	7月 校舎改築第1期工事竣工	伊集院 久 信 7年4月
	9月 校舎改築第2期工事着工	
7年	7月 校舎改築第2期工事竣工	
	9月 校舎改築第3期（その1）工事着工	伊集院 久 信 7年4月
8年	3月 プール並びに武道館改築工事竣工	
	7月 校舎改築第3期（その1）工事竣工	
	9月 校舎改築第3期（その2）工事着工	門 松 恵 一 9年4月
	11月 校舎改築完成（創立95周年）記念式典を挙行	
9年	2月 校舎改築第3期（その2）工事竣工 （弓道場・ハンドボールコート・テニスコート2面）	
11年	3月 自転車置場完成（216台収容）	前 床 重 治 11年4月
12年	9月 校旗の更新，応援団旗の制定	
13年	2月 自転車置場第2期工事完成（216台収容）	
	11月 創立100周年記念式典を挙行	小 倉 寛 恒 14年4月
14年	4月 学級減，普通科8学級の編成となる	
15年	3月 体育館大規模改修完成	
	4月 二学期制実施	山 下 清 實 16年4月
16年	7月 同窓会による空調設置	
	3月 自転車置場工事完成（114台収容）	
17年	12月 特別教室棟耐震補強工事完成	吉 村 芳 美 18年4月
18年	4月 学級減，普通科7学級の編成となる	
19年	12月 女子寮耐震補強工事完成	
20年	3月 女子寮駐輪場新築工事完成	黒 木 浩 二 19年4月
	1月 男子寮大規模改造工事完成	
	2月 男子寮駐輪場新築工事完成	
22年	3月 校内LAN整備工事完成	久保田 瑞 成 22年4月
23年	3月 特別教室棟屋上緑化工事終了	
	2月 花壇植栽整備（宝くじ普及事業）	
	4月 三学期制復活	屋 村 優 一 郎 24年4月
	6月 記念碑「ああ安陵愛すべし」除幕式	
	11月 創立110周年記念式典を挙行	
24年	3月 管理棟車椅子用スロープ整備	屋 村 優 一 郎 24年4月
25年	3月 上部グラウンド給水ポンプ及び給水管取替補修 和親館空調改修工事完了	

年 代	事 項	歴 代 校 長
25年	9月 体育館及び武道館ガラス飛散防止シート設置	池 田 浩 一 27年4月
26年	3月 第86回選抜高等学校野球大会出場（21世紀枠） 1・2年生全校応援実施，応援団最優秀賞受賞	
27年	8月 平成27年度優良PTA文部科学大臣表彰受賞	
29年	2月 特別教室棟大規模改修工事完成 5月 上部グラウンド改修工事完成 8月 上部グラウンドクラブハウス外壁改修工事完成	竹 井 俊 久 30年4月
30年	5月 同窓会・PTAによる空調更新設置 8月 野球部後援会による屋内練習場完成	
令和 3年	3月 校内LAN整備工事完成 5月 創立120周年記念式典を挙行 11月 九州地区高等学校野球大会準優勝	黒 木 哲 二 3年4月
令和 4年	3月 第94回選抜高等学校野球大会出場	